



# 桐生市の魅力を全国に発信 トップ女優の知名度に大きな期待

## 桐生市観光大使 篠原涼子さん

桐生市広沢町出身で女優、歌手などとして幅広く活躍する篠原涼子さん(40)＝ジャパン・ミュージックエンターテインメント所属＝が桐生市の観光大使に任命された。

第50回桐生八木節まつり開催記念行事として8月1日、桐生市市民文化会館で関係者出席のもと任命証交付式が行われ、亀山豊文桐生市長から任命証が手渡された。

篠原さんは昭和48年(1973)8月13日生まれ。平成2年(1990)にアイドルグループ「東京パフォーマンスドール」の初代メンバーとしてデビュー。同6年(1994)には『恋しさとせつなさと心強さと』を発表し大ヒット、日本の女性歌手のシングルCDで初のダブルミリオン(200万枚)を記録した。

女優としては、平成16年(2004)「光とともに…～自閉症児を抱えて～」でドラマ初主演、その後は、「anego～アネゴ～」、「アンフェア」、「ハケンの品格」、「月の恋人～Moon Lovers～」、「黄金の豚」、「ラスト・シンデレラ」などに出演し、常に高視聴率を獲得している。また、映画の代表作には、主演した人気ドラマが映画化された「アンフェア the movie」、「アンフェア the answer」をはじめ、三谷幸喜監督の「THE 有頂天ホテル」、「素敵な金縛り ONCE IN A BLUE MOON」などがある。

気取らず、親しみやすいキャラクターで、女性からの支持も高く、トップ女優の地位を確立している。

平成19年(2007)には桐生地域の新たな生活文化の創造に寄与し、それぞれの分野における優れた活動や人物を表彰する「桐生ファッションタウン大賞」の特別賞を受賞した。

桐生の魅力を「豊かな自然や温かい人柄」と語った篠原さん。今後、各メディアを通し様々な場面で“故郷・桐生市”をPRしていく予定で、抜群の知名度を誇る人気女優の影響に大きな期待が寄せられている。

